

「くらしと命を守る」県政へ全力

原発の危険から命を守る

日本共産党は国や中国電力にハッキリものを言います

島根原発では511カ所もの点検もれが見つかるなどトラブル続きます。引き続き、毎議会、原発の安全対策を求めてがんばります。

■原発の安全総点検

プルサーマルは中止

今回の福島原発事故は、安全対策をなおざりにして、原発を推進してきた原子力行政による人災です。

島根原発の安全総点検、徹底した活断層調査の実施を求めます。

■県地域防災計画を

抜本的に見直します

島根原発の30キロ圏内には42万人が暮らしています。現在の10キロ圏内を対象にした防災計画では不十分です。

城下町の景観を生かしたまちづくり

- 大橋川改修は、治水、景観、街づくり、漁業など様々な課題があります。市民合意を第一にすすめます。
- 大手前通りは、「史跡ロード」とし、石組み水路や遺構などを生かした街づくりをすすめます。

子育て支援・教育の充実

- 子どもの医療費を中学卒業まで無料にします。子育て、教育の経済的負担の軽減をめざします。
- 教員を増やし30人学級拡大で教育を充実します。

中小業者・農林漁業の支援で雇用拡大

- 学校耐震化を急ぎ、特養ホーム増設に力を入れます。生活密着型事業で、地元業者の仕事を確保し、雇用を創出します。
- TPPへの参加・農産物の輸入自由化は許しません。価格保障制度を充実させます。
- 中海・宍道湖の漁業再生のため力を尽くします。

国保料・水道料値下げ、福祉の充実

- 高い国保料を引き下げするため、県からの助成を創設します。無慈悲な保険証の取り上げは中止させます。
- 尾原ダムからの水は6割しか使われません。使わない水代は、県が責任を取るべきです。水道料の値上げは許しません。
- 全国一障がい者に冷たい福祉医療の1割負担は、元の制度(500円の定額負担)に戻します。

くらしと命を守る

日本共産党の政策



尾村としなり

県議会議員3期目
(松江市選出)



萬代ひろみ

県議会議員1期目
(出雲市選出)

くらし・福祉1番の島根を 一緒につくりましょう

日本共産党県議団は、毎議会質問に立ち、みなさんの願いを県政へ届けます。

税金の無駄づかいは許さず、県政を厳しく監視・チェックします。「くらしと命を守る」議員団として、県民の立場でスジを通します。

尾村としなり

県政だより

2011年4月発行

日本共産党・尾村としなり事務所
松江市西茶町105-8 TEL:20-2855 FAX:20-2866

HP 尾村利成と検索してください
E-mail info@omura-toshinari.com

日本共産党の政策、議会活動をご紹介します。

-県政や県議会に対するご意見・ご要望をお寄せ下さい-

